

# 夢の設計図

やりたい仕事や実現したい夢 **パイロット** その仕事や夢を選んだ理由 **大好きな飛行機を通して、世界中の人の役に立ちたいと思ったから。**

その仕事や夢を実現するために必要な条件(資格など)や力、お金はなんだろう  
**定期運送用操縦士の資格、英検準1級以上、TOEIC 750点以上、試験料学費、コミュニケーション能力、冷静な判断力、責任感、勉強を続ける力、健康な体、協調性、コンテスト代、航空気象**

年齢	必要な能力を身につけるためにやること
12歳 小学校	英検準2級に合格する。習い事の体を続ける。毎日英語のCDを聞く。児童会長の仕事をやりとげる。
13歳 中学校	生徒会に立候補する。バトン部に入部し、仲間と協力しながら練習する。
16歳 高校	英検1級に合格する。TOEIC 700点以上。英語のスピーチコンテストに出る。大学受験に向けて勉強。
19歳 大学	大学に入学。海外へ留学する。
22歳	TOEIC 900点。英字新聞を読む。気象の勉強をする。
23歳 仕事	全日本空輸株式会社に就職。
	ANA社員として必要な知識を身につける。
	定期運送用操縦士の資格を取る。
28歳	副操縦士になる。

仕事以外であなたが大人になったらやってみたいこと、実現したいこと  
 ・好きなアイドルのグッズを集めたい。 ・結こんしたい。  
 ・お兄ちゃんと海外旅行がしたい。 ・友達と又ん活したい。

## 好きから見えた夢

私は、飛行機が大好き。空から見ると景色は、普段いる地面からでは見えない美しさをたんのうすることができるとか。そんな飛行機を仕事で味わうことができるのが「パイロット。」パイロットとは、航空機を操縦する人のこと。私は、この仕事を将来したいと思っています。

パイロットになる道はいくつか存在するが、私が目指すのは、「自社養成パイロット。」自社養成パイロットとは、航空会社が自社のパイロットを育成するために採用・養成制度のこと。なぜ目指すかというと、航空会社に入り、パイロットになるという時、ある程度の信頼を築くことができるのではないかと考えたからだ。

しかし、「自社養成パイロット」になるのはとても難しい。なぜなら、合格率が一〇〇倍を超えることもあるから。また、自社養成パイロットになるにはた

星野学園小学校 六年 湯本 真由

くさんのことが求められる。英語力、コミュニケーション能力、判断力、そして健康状態。私は、特に英語力を高めたいと思っている。だから、毎日英語の映画を観たり、英語の本を読んだりしている。また、高校生になったら、英語のスピーチコンテストに出たいと思う。

さらに、パイロットになったら必ず必要となる知識がある。それは、「航空気象」だ。「航空気象」とは、航空機の安全な運航に影響を与える気象現象に関する情報のこと。パイロットは、その航空気象の一部を乗客に分かりやすく説明しなければならぬ。私は、「分かりやすく」という字に目が止まった。なぜなら、こんなことがよくあるからだ。学校であったことを両親に話す時、言いたいことを上手く言葉で表現できず、抽象的に伝えてしまう時がある。そうすると、両親はちがう意味でとらえてしまい、自分が

伝えたいことが伝わらなくなってしまふ。だから私は、今のうちから、一つ一つのことをていねいに取り組む必要があるなと思った。

最後に、私の将来の一番の目標は、女性パイロットを増やすこと。現在の日本の航空会社の割合は、一・七パーセントから三パーセント程度といわれている。少しでもジェンダーレス社会に近づけるためにも大切だと思う。どんな人でも好きな職業を目指せる未来へ。

\*こちらは、小学生『夢をかなえる』作文コンクールの「ライフプランシート」としても使えます。